

消費税の取り扱いが変わります



令和5年10月からインボイス制度が始まります。シルバーに対する最終的な内容は未確定ですが、現時点の状況をお知らせします。会員の皆様のご理解とご協力をお願いします。

消費税の仕組み

事業者が商品やサービスを提供する場合、一般的には10%の税を附加して販売します。100円の商品なら10円の消費税を附加して、110円の代金を受け取ります。事業者はその10円をそのまま税務署に納めるのではなく、商品やサービスを提供するための材料等を購入する際に支払った消費税を相殺（控除）して納付します。材料の仕入れに7円の消費税を支払ったとすると、税務署に納める納税額は10円－仕入れ控除7円＝3円となります。この消費税を納めなければならない事業者を「課税事業者」と呼び、年間1千万円を超える売り上げのある法人や個人事業主が該当します。売り上げが1千万円以下の場合、「免税事業者」となり、消費税を納税する義務はありません。

大津市シルバー人材センターの現在の消費税納入の取り扱い

当シルバー人材センターの場合は、除草や剪定などの請負業務費に消費税を付加して請求し、預かった消費税から事業遂行のため購入した物品費や配分金に係る支払消費税を相殺し納税してきました。また、会員の皆さんは事業所得が全員1千万円以下で免税事業者に該当しますので、納税の必要はありませんでした。

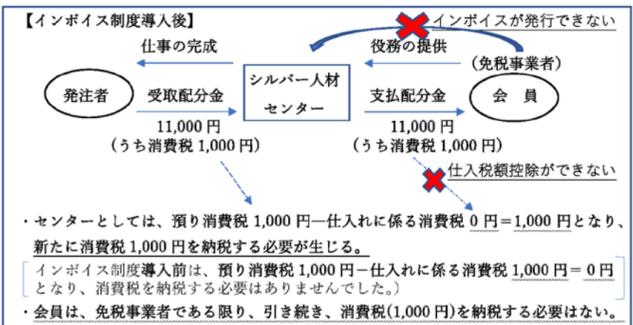
今回のインボイス制度の導入による改正点について

今回の改正により「仕入れ控除」を行うには、国の基準に合致した「適格請求書」（インボイス）が必要となりました。この適格請求書は年間の売り上げに関わらず税務署に登録した課税事業者のみが発行できます。年間の売上高が1千万円以下の事業者は、従前どおり免税事業者であることはできますが、この場合は適格請求書が発行できません。

インボイス制度施行後の当シルバー人材センターの課題と対応

センターでは、これまで会員の皆さんに支払う配分金に含まれる消費税は、全額仕入れ控除が可能でした。しかし、制度が導入されると、センターは免税事業者である会員から適格請求書を受け取れず、仕入れ控除できないため、新たに配分金に係る消費税を負担する必要があることとなります。会員さんに課税事業者になってほしいというお願いは、個々にお渡しする配分金の額や課税事業者としての申告や計算などに伴う煩雑な事務が数多くあるため、現実的な解決策とならないと判断しています。新たなコストへの対応策としては、発注者に料金の値上げをお願いするなど、会員の皆さんの配分金額に影響しないよう尽力したいと考えています。しかし、そのことで仕事の減少やセンターの経営が厳しくなることも懸念されます。

今後の状況によっては、会員の皆さんにご理解をお願いすることもあるかもしれませんので、その際は何かご理解の程お願いいたします。



配分金と最低賃金について

年々、最低賃金が上昇しています。本年10月からは927円/時間となりました。働く者にとっては嬉しい限りですが物価も上昇しています。当然、配分金基本単価も見直していく必要があります。どのような単価としていくかは現在検討中です。会員皆さまの就業意欲の減退を招かず、前述のインボイスへの対応やお客様のご理解を勘案しながら検討していきます。



編集後記「元気があれば何でもできる」



「元気ですか。元気があれば何でもできる」、「イチ、ニイ、サン、ダー」のアントニオ猪木さんが亡くなりました。享年79歳。団塊の世代の後ろを歩む年代(後期高齢者世代手前)では、プロレスといえば力道山である。その弟子がアントニオ猪木さん。参議院議員を務められ、国会・委員会での質問の冒頭、大声で「元気ですか。元気があれば何でもできる」とやっておられたそう。委員長から心臓が悪いと窘められても反省することなくこの発声が続けられた。こんにやくが苦手らしく「元気ですか、元気があればこんにやくもうまい」と言っておられた。私なら「元気ですか、元気があればタバスコも食べられる」と言おうかな。あの辛いタバスコは実業家猪木さんが日本で広められた。闘魂注入のピンタはプロ野球野村監督の妻 故沙知代さんも受けられた。元気はお金と一緒にいくらあってもいいものだ。現役の時、難しい顔して用地交渉に出向かれた課長が、訪問先でアントニオ猪木さんと出会い、サインをもらい元気に帰ってこられたことがある。

猪木さんが亡くなる1日前の9月30日に「腹黒」、「友達いない」の芸風円楽さんが亡くなりました。享年72歳。笑点の故歌丸さんとの掛け合いが忘れられない。「やいじい」、「山田君円楽さんの座布団全部持っていきなさい。」その2日前の9月28日、武村元知事が亡くなりました。享年88歳。県議会での発言通告のない意地悪質問に語り掛けるように答弁されていた姿を思い出す。

アントニオ猪木さん、円楽さん、武村さんの訃報が相次いで報道された。自分がいつ死んでも不思議でないとされた会員さん。改めて、「元気ですか。元気があれば何でもできる」、「イチ、ニイ、サン、ダー」、「元気ですか、元気がなくてもおいしい永源寺の刺身こんにやく」、ご唱和を。



公益社団法人 大津市シルバー人材センター

2022年
11月発行

会員ニュース



発行/2022年11月 発行・編集/大津市シルバー人材センター広報委員会
TEL:077-525-2528 〒520-0043 滋賀県大津市中央2丁目2-5 中央市民センター3F



撮影地：琵琶湖テラス 令和4年10月撮影

乗り物や花、そして木のモニュメント……。シルバー「写真クラブ」秋の撮影会での作品です。撮影の合間の温かい珈琲と「語らい」の時間が、冷えた体を温めてくれました。美しい琵琶湖の眺望を背景に、参加された会員のそれぞれの心にとまった季節の風景をお届けします。

写真クラブ世話人:牧野良二

ザ・チャレンジシルバー

ひとりでも多くの大津市民に会員として参画いただけるようシルバー事業を発展させていきたいものです。
 中長期経営事業計画を基本に、これまでのセンターの良い取組みを発展させ、工夫が必要な取組みは改善していく。そして新しい魅力あるセンターを発信していきます。



新しいシルバー人材センターの姿を求めて

みんなで就業
 みんなで楽しみましょう。



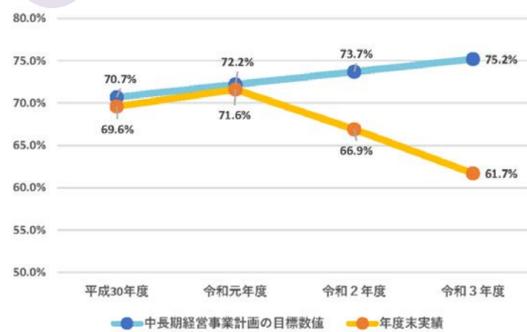
いくつになっても
 シルバー会員

表彰制度でキラリと
 光る会員を称えましょう。

現状の低い就業率を上げていけるように検討委員会を設置します。就業率を上げるには、多様な就業職種の用意やいくつになっても働ける就業機会の確保が必要です。また、会員さんの就業意欲や分かち合いの精神も必要と思われます。検討委員会で幅広く議論いただき、新しい就業環境を探します。

多様な場面で活躍される会員の方を模範会員として表彰します。年齢、会員在籍歴、就業状況および役職歴等の一般的な選考基準に加え、大津市シルバー独自の選考基準を加味した表彰制度とするため検討委員会で議論をいただきます。模範会員は令和5年度定時総会で表彰させていただく予定です。

就業率の推移



大津市シルバー独自の表彰基準

一般的な基準

- ・年齢
- ・会員在籍歴
- ・就業状況
- ・役職歴など

キラリと光る基準

- ・健康増進
- ・研修推進
- ・趣味・特技
- ・共働・共助
- ・地域活動
- ・その他の生きがいなど

「ここで一句」

シルバー川柳を募集します。

会員参加型



シルバーの活動をより身近に感じていただくため、会員の皆さんから川柳を募集します。応募作品は、審査の上、次回の会員ニュースに掲載し、「安全・適正就業推進大会」で表彰させていただく予定です。応募要項は次のとおりです。皆さんからのご応募をお待ちしています。

テーマ 「安全就業」、「健康延伸」、「生きがい」など
 シルバーの活動を通じて感じる「安全」、「健康」、「生きがい」などを自由に詠んでください。優秀作品の選定は選考委員会で行います。



安全意識の高揚
 健康意識の向上

応募期間 令和4年12月1日(木)～令和5年1月10日(火)
 応募方法 郵送・FAX・メール
 応募先 大津市シルバー人材センター事務局
 優秀作品の発表 「会員ニュース」(2月発行予定)に掲載

もっと楽しく生き生きとした時間をつくりましょう。

グランドゴルフや高齢者向けのニュースポーツに親しみましょう。適度なスポーツで仲間をつくりましょう。



シルバーグランドゴルフ大会の様子

趣味を活かしましょう。趣味で仲間をつくりましょう。



「写真クラブ」撮影会で記念写真

特技を伝えましょう。作品を売りましょう。特技で仲間をつくりましょう。



Make 2nd Life
 「会員手づくり市」の様子



シルバーカルチャー講座の様子

令和3年度(延期分) 親睦旅行に行ってきました。

令和4年10月20日、延期していた令和3年度会員親睦旅行に参加者41名で行ってきました。越前の新そば(試食)のおいしさを目を見張り、売店のレジには長蛇の列ができました。できることなら試食はあと一口増やしてほしいが、おいしい食事と美しい景色で非日常を感じる1日になりました。今年度の会員親睦旅行は2月に予定しています。



大津市に要望活動を行いました。

令和4年10月31日、杉江副市長に要望書を提出しました。要望書では次の6事項についてお願いしました。

1. 多様な形態による就業機会・勤務形態の提供について
2. 作業スペースの確保について
3. 事務所の移転について
4. 適格請求書等保存方式(インボイス制度)への対応について
5. 最低賃金引上げに係る配分金基本単価の見直しへの対応について
6. 2025年問題への対応について